取扱説明書

Android版　Ver 2.1.0

株式会社ケイ・シー・シー
2013/7/30

目次

1　はじめにお読みください

＜製品概要＞

「知らせるバス」は、バス等の位置（GPS）を発信する事業者向けスマートフォン用アプリです。
「知らせるバス」を使う位置情報サービスを、事業者様がスマホだけで実現できる簡易さが特長のアプリです。
「知らせるバス」で発信する位置情報は、地図アプリ「知らせてビューア」で見ることができます。

＜制限事項＞

・位置情報はスマートフォン内蔵のＧＰＳ機能を利用している為、 移動中のバス位置の表示は、電波や交通事情などに伴い、絶対的なものではないことをご理解の上でご利用ください。
・運転中のアプリ（携帯電話）操作は絶対におやめください。
・ログイン用アカウントに Gmail アカウントが必要です。事業者様で必要個数をご用意ください。

＜アプリ仕様＞

対応ＯＳバージョン	Android OS（2.2 以降）
アプリ入手方法	アプリのダウンロードは無料です。 マーケット（Google Play）からダウンロードしてください。 アプリ名「知らせるバス」
セキュリティ情報	端末のアプリ情報、または、 Google Play のアクセス許可ページを参照してください。

＜本書について＞

本書は「知らせるバス」 Android 版　Ver 2.1.0 を、Android OS バージョン 4.1.2 環境にそって記載しております。お使いのバージョンにより表示が異なる場合があります。なお、本書は予告なく変更する場合があります。

＜お問合せ先＞

株式会社ケイ・シー・シー　（　http://www.kcc.co.jp/　）
〒135-0042　東京都江東区木場 2-17-16　ビサイド木場
TEL. 03-5646-9122　／　MAIL. sales@kcc.co.jp
※サポート時間帯：原則は平日の当社営業時間内（9:00～17:50）

2 画面遷移

知らせるバスの画面遷移です。
それぞれの機能は、各画面別の説明を参照してください。

知らせるバス
（アプリアイコン）

アカウント選択画面

基本画面

メニュー

バス運行画面(運行中)

バス運行画面

バス状態の設定画面

アプリ設定画面

混雑状況の選択画面

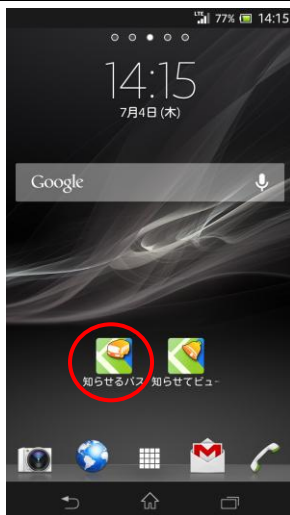
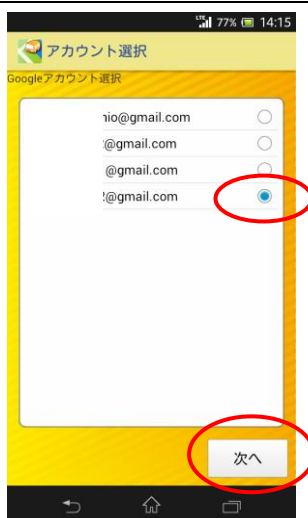
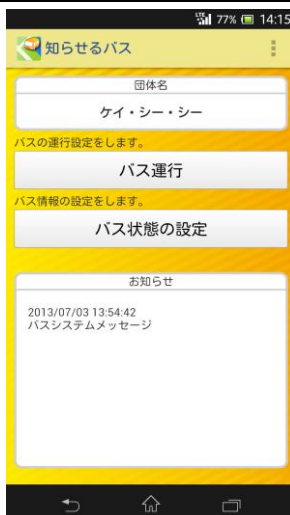
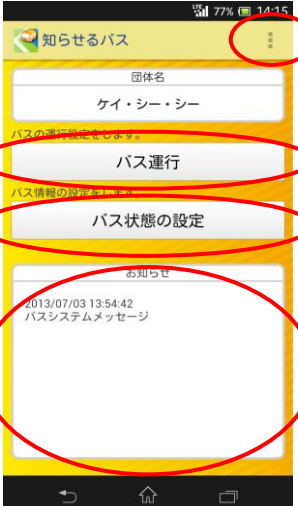
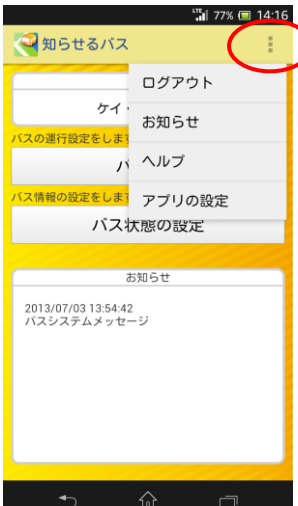
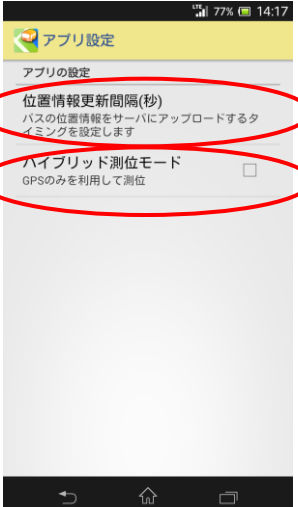
バス情報画面

バス状態の選択画面

バス状態作成画面

位置情報更新間隔設定

3 起動とログイン

知らせるバスを起動し、お使いの端末に事前登録済みの Gmail アカウントを選択する手順がログイン操作です。

(1)		ホーム画面でアイコンをタップしてください。
(2)		知らせるバス「アカウント選択画面」で Google アカウントを選択し、「次へ」をタップしてください。 Google アカウントが表示されていない場合は、Android の［設定］→[アカウント追加]で新規に追加してください。 ログインの有効期限が切れるまでは「アカウント選択画面」が表示されずに、次の「基本画面」が起動時に表示されます。「アカウント選択画面」を表示したい場合は、「基本画面」のメニューで［ログアウト］操作をしてください。（４：基本画面を参照）
(3)		「基本画面」（４：基本画面を参照）

4 基本画面

知らせるバスの運行開始準備をする各種メニューです。

(1)

「基本画面」の各機能は次の通りです。

①メニュー

知らせるバスのアプリ全体の操作メニューです。((２) 参照)

②バス運行

バス運行画面を表示するボタンです。(６ : バス運行を参照)

③バス状態の設定

バス運行の状態として発信する候補を初期設定する画面を表示するボタンです。(５ : バス状態の設定を参照)

④お知らせ

「お知らせ」にはシステム情報が表示されます。

(2)

各メニューは次の通りです。

①ログアウト

②お知らせ

③ヘルプ

④アプリの設定

位置情報更新間隔、位置測位モードの設定ができます。

(3)

「アプリ設定画面」の各機能は次の通りです。

①位置情報更新間隔

位置情報をサーバーに送信する通信時間の間隔です。

5～3600 秒 (※3600 秒＝1 時間) 間隔を設定できます。

②ハイブリッド測位モード

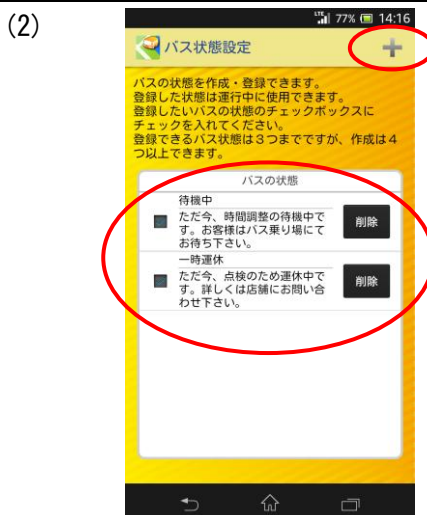
GPS 捕捉精度が低レベルの場合は、キャリア基地局、 Wi-Fi 局の情報を使用したおおよその位置情報測位で補完するモードです。位置情報が現実位置と大きく異なる場合もありますので注意してお使いください。

5 バス状態の設定

バス状態の名称と説明を初期登録する操作です。
端末アプリ毎に異なる内容を設定することができます。

(1)

「基本画面」で「バス状態の設定」をタップします。

(2)

「バス状態設定画面」はバス運行の状態として発信する候補を初期設定する画面です。各機能は次の通りです。

①追加ボタン

状態を新規作成し、登録できます。（（３）参照）

②バスの状態一覧

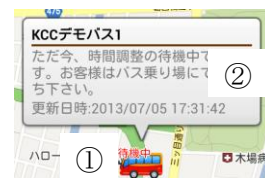
登録済みのバス状態一覧です。

チェックマークを付けると「バス運行画面」で状態として選択することができます。チェックマークは最大３つです。明細行をタップすると編集できます。「削除ボタン」でバス状態を削除できます。

(3)

「バス状態作成画面」の各機能は次の通りです。

①バス状態の名称（最大４文字）

ここで入力された名称が「知らせてビューア」のバスアイコンに重なって表示されます。

②バス状態の説明

ここで入力された説明が「知らせてビューア」のバスアイコンのバルーン内に表示されます。

③「決定ボタン」

入力が完了したら「決定ボタン」をタップして入力内容を保存します。

6　バス運行

バス運行を開始、停止する操作です。
この画面でバス位置、混雑状況、バス状態を「知らせてビューア」に通知する設定ができます。
運行中はホーム画面（待ち受け画面）、画面を消灯（ロック画面）しても位置情報発信は継続されます。

(1)	「基本画面」で「バス運行」をタップします。
(2)	「バス運行画面」の各機能は次の通りです。 ①「開始ボタン」 　このボタンで位置情報の発信を開始します。 ②お知らせ 　システム情報が表示されます。 ③混雑状況（（３）参照） 　混雑状況を選択できます。 ④バス状態（（４）参照） 　バス状態を選択できます。 ⑤バス情報 　運行するバスの情報を確認できます。
(3)	混雑状況を設定するには、混雑状況を選択します。 選択後、「←」をタップすると「バス運行画面」に戻ります。 混雑状況を選択して、運行開始すると「知らせてビューア」で確認できます。 運行中でも「混雑状況」を変更することができます。

6 バス運行

(4)

バス状態を設定するには、バス状態を選択します。
ここで選択できる候補は「バス状態設定画面」でチェックマークを付けたものです。（５－（２）：バス状態の設定を参照）

選択後、「←」をタップすると「バス運行画面」に戻ります。

混雑状況を選択して、運行開始すると「知らせてビューア」で確認できます。

運行中でも「バス状態」を変更することができます。

(5)

「バス運行画面」で「開始ボタン」をタップした際に、端末の GPS 設定が有効になっていない場合は「GPS 無効　コード 102」が表示されます。

メッセージの「OK」をタップすると、お使いの端末の GPS 設定画面が表示されますので、設定を有効に変更します。

端末の戻るボタンで、「バス運行画面」が表示されますので、再度「開始ボタン」をタップします。

(6)

運行が開始されると「バス運行画面」の「開始ボタン」が「停止ボタン」に変わり、通知領域に「知らせるバス」と「GPS」アイコンが表示されます。

運行中はホーム画面（待ち受け画面）に戻る、または、画面を消灯（ロック画面）しても位置情報を発信する運行は継続されます。

運行中でも「混雑状況」「バス状態」を変更することができます。

位置情報の発信を止めるには「停止ボタン」をタップします。